

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 5 日 (18 : 00～18 : 50)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 7 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3 人	8 人	1 人	人	12 人

前回の改善計画

- ・カンファレンスを開始する具体的な手段を決める。
- ・細かな情報は申し送りや連絡ノートを活用し情報共有をはかる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・申し送りや連絡ノートによる情報共有が習慣化できている。
- ・カンファレンス開始時期は、ご利用状況によって異なるために具体的な手段が確立できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	10			13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	11			13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	8	2		13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	9	2		13

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・新規ご利用者の情報をスタッフに事前周知できるよう、申し送りノート、申し送り、フェイスシートを活用するようになった。
- ・申し送りノートを中心に活用し共有できている。
- ・利用間もないご利用者に対して、不安を取り除くための声かけを実施できている。
- ・スタッフ会議の場において新規ご利用者のカンファレンスを実施し、情報共有できている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・初回利用後の、ご家族への様子確認。利用直後のご家族への声の掛け方や配慮に対する意識や知識不足。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・初回ご利用者・ご家族に対する配慮 (帰宅後の声かけや電話等の様子確認、次回ご利用時に前回からの様子確認等) を行う体勢、基盤を作る。確認した内容を申し送りノートに記載し情報共有をはかる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 5 日 (18 : 50～19 : 20)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 7 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	9 人	1 人	人	11 人

前回の改善計画  
・「ゴール」に対する認識のずれをなくし、カンファレンスやミーティングでゴールの再確認を続ける。

前回の改善計画に対する取組み結果  
・スタッフ会議の場において利用目的を共有しているが、必ずしも目的がゴールと一致していない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		9	3		12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		9	3		12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		9	3		12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	9	2		12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・事業所を利用している方の当面の希望、したいことに対して、ご利用者からの直接の会話などにより聞き出すことができているため、外出等の手段により実現できている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・初回以降、ゴールの再確認よりも当面のケア内容について視点が向きがちになってしまうため再確認ができていない。  
・スタッフ一人ひとりのゴールに対する意識が十分でない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
・スタッフ一人ひとりがご利用者のケースファイル等を確認し、意識をもつことで、目標に対する再認識をする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 5 日 (19 : 20～19 : 45)

3. 日常生活の支援

メンバー 7 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	6 人	2 人	人	12 人

前回の改善計画
・ご利用者の生活環境の理解を深めるために、支援上得た生活の情報をフェイスシートに記載し共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・フェイスシートの活用に対する習慣化が不十分であり、記載事項の共有ツールとして活用できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?		1	10	2	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	11			13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	10	2		13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	10			13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	9	1		13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・その日の情報をミーティングや申し送りノート、訪問日誌等に記載することを習慣化ができているため、即時的な情報に対する共有、支援ができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・フェイスシートと申し送りノート等の情報ツールの使い分けが上手にできておらず、フェイスシートの活用が実施できていないため長期的な情報などが把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・即時的な情報、長期的な情報を的確に把握できるよう申し送りノート、フェイスシートの活用を明確化する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 5 日 (19 : 45～20 : 20)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 7 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	11 人	人	人	11 人

前回の改善計画  
・地域ごとの資源を確認、把握する。

前回の改善計画に対する取組み結果  
・ご利用者ごとの地域資源を徐々に理解することができてきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	7	2		10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		10	1		11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	6	3		10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	3	5		10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・スタッフ間の情報共有や勉強会の実施により、地域資源の確認、把握が徐々にできるようになっている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・地域資源の確認や把握は徐々にできるようになったが、個々のニーズに適した資源の提案の見極めが不十分。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
・スタッフ一人ひとりがご利用者の生活に必要な課題に気がつくように、ご利用者との会話等から引き出すコミュニケーション能力を向上する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年9月5日 (20:20~20:45)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	10人	1人	人	人

前回の改善計画  
 ・地域資源を活用する視点を持ち、地域資源を含めた支援を提案していく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
 ・地域資源の理解は徐々にできているが、日常的に視点を持ち提案していくまでには至らず。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	11			12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	5			13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	6	7			13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	8	1		13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ・独居や日中独居のご利用者に対し、インフォーマル（配食、民間ヘルパー等）サービスを活用し、生活全般の見守り体制を作っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 ・現状以上の地域資源の把握や提案ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
 ・ご利用者だけでなく介護をしているご家族への支援、資源の把握、提案をしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 5 日 (20 : 45～21 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 7 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	7 人	2 人	人	11 人

前回の改善計画	・地域を把握し、事業所紹介チラシを作成しポスティングによるアピール活動を実施。
前回の改善計画に対する取組み結果	・民生委員の会合に参加し、小規模多機能型居宅介護の紹介を実施した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3	6	2		11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	3	6	2		11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	4	6	1		11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		2	6	3	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・各サービス機関、民生委員や包括支援センター等の会議に管理者や計画作成担当者が参加している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・管理者や計画作成担当者が参加した会議の内容等の情報共有が不十分。 ・地域の内容に対するスタッフ一人ひとりの意識が不十分。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・「地域」に対する認識を深めるために会議の内容を共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 5 日 (21 : 00～21 : 25)

7. 運営

メンバー 7 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	9 人	1 人	人	11 人

前回の改善計画	
・取組参加への体制の充実化を目指す。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・体制が十分に整わず、取組みを行うことができていない。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	9	1		11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	8			11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	8			11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	4	5		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・意見や苦情に対しては法人に報告・相談し、迅速な対策を講じることができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域活動には参加しているが、体制や提案が不十分なことにより、協働した取組みとして事業所が積極的に行うには至っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・地域の拠点として、事業所の活動を地域にお知らせし参加を募る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 5 日 (21 : 25～21 : 40)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 7 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	7 人	2 人	人	10 人

前回の改善計画	・研修に参加できない人も研修内容を習得できる機会を持つことができるよう参加者が習得した内容をスタッフ会議等で伝達する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・研修参加に対する意識が向上し、参加できないスタッフに対しても勉強会を行い伝達ができるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	6	3		11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		7	2	1	10
③	地域連絡会に参加していますか	2	4	4	2	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	7	1	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・以前研修に参加した内容を、スタッフ会議の場で勉強会として実施することで質の向上をはかった。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・研修の頻度が少なく、比例して勉強会の頻度も少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・法人内研修は最低年 6 回開催しているため、スタッフへ参加の啓発を行い、質の向上をはかる。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 5 日 (21 : 40~22 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 7 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	10 人	人	人	12 人

前回の改善計画	・虐待・身体拘束に対する意識の向上、研修への参加や勉強会の実施。
前回の改善計画に対する取組み結果	・年度内に身体拘束やプライバシー等、人権について勉強会を開催する。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	3			13
②	虐待は行われていない	11	2			13
③	プライバシーが守られている	8	5			13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	8		1	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	5			13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・年度内に意識向上のために勉強会を実施し、虐待や身体拘束に対する確認を実施。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・スタッフ一人ひとりにはプライバシー等に対する配慮の必要性があることを感じているものの、日ごろの関わりの中で配慮に欠けていることが度々ある。プライバシーの配慮不足が苦情等につながるリスクがあることの意識が低い。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・プライバシーと個人情報に対する意識向上のための勉強を継続実施。	